



伊是名村

ときわの島 いぜな

令和3年

伊是名村

子ども議会だより

一般質問一覧表

教育長挨拶

一般質問ダイジェスト

感想文

2

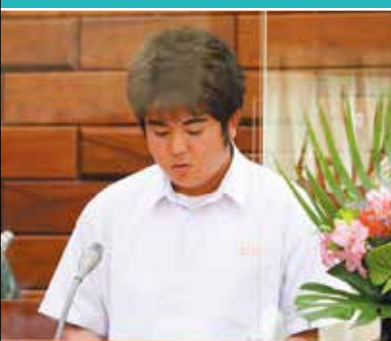
2

3 ~ 15

16 ~ 20

3号

僕たち、私達が
目指すのは



住み続けられる



村づくり





令和3年度 伊是名村 子ども議会 一般質問一覧表

ページ	質問者	質問事項
3	上原 小春	島内 wi-fi 環境整備について
4	仲田 ラナ	街灯設置について
5	前川 桃菜	公共施設の管理について
6	高良 伊吹	農村公園への遊具設置について
7	伊禮 正吾	公共施設の在り方について
8	濱里 琉星	伊是名島の少子化について
9	仲田 美々	臨海公園屋内プール施設の使用方法について
10	前田義次郎	地球温暖化について
11	上里 鳳	伊是名島の漂流物について
12	城間 真実	村内での仕事について
13	兼元 啓太	空き家について
14	神田 あい	ポイ捨てについて
15	潮平 彩乃	道路整備について

ご挨拶



自らの「夢・実現」に
活かしてほしい

教育長 照屋 巧

「子ども議会」の開催にあたり、感想と思いを込めて、ごあいさつを申し上げます。

子ども議会は、中学生が子ども議員となり、議会を疑似体験することを通して、一つ目には、村政および議会への理解を深めさせ、自分の願い、希望を織り交ぜながら、村政に対する提言や要望を発表する機会を提供するとともに、皆さんの豊かな感性から出された提言や要望を今後の村政や村づくりに反映させることと。

二つ目には、一村民として住み良い村づくり、住んでみたい村づくりに参画しようとする自覚を深めるとともに、学校生活における主体的な学びや自治的な生徒活動に活かしてまいります。

今年度は、コロナの影響で調査や話し合い等の学習活動を十分に行うことができなかったと思いますが、3年生をリーダーとして、中学生の皆さんが村の課題を見いだし、

そのことについて、アンケートや実態調査、資料の収集、そして、分析・考察、仲間と意見交換・討論を通して課題解決に向けてつくり上げた提言や要望は、住み良い村づくりに向けての鋭い内容でありました。

終わりに、本日の「子ども議会」に向けて、子ども達への指導・支援を行って頂いた中学校の先生方、議会事務局、議員の皆様、また、村当局、他、協力して頂いた方々に対し、心から感謝を申し上げます。

中学生の皆さんが、「子ども議会」活動がスタートした日から今日の日までの過程を通して気付いたこと、学んだこと、身に付けた力を、これからの学校や地域における生活、さらには、自らの「夢・実現」に活かしていくことを心から願うとともに、今後のさらなる活躍と成長を祈念して、ごあいさつとします。

会場の皆様、本日はお疲れ様でした。



うへはら こはる
上原 小春 議員

Q 島内 wi-fi 環境整備

Q 上原小春議員
 中学校で行ったオンライン授業の際に、親の職場や先生方の家で授業を受ける人もいました。それを聞いて、自宅にWi-Fi環境が整っていない場合、今の時代はとても不便を感じると思います。

そこで私達は、Wi-Fiが必要か不必要かについて、中学生34人にアンケートを取りました。その結果、Wi-Fiが必要だと答えた人は26人で、「リモート授業や課題の調べものなど、必要な時にいつでも自由に使えるから」というのが主な理由でした。

アンケートの結果を見ても分かるように、Wi-Fiを必要としている人が島内に多くいる事は明らかです。

現在伊是名島には、5カ所のWi-Fi提供施設があります。一方で隣の伊平屋島は沖縄県が推奨する「Be.Okinawa Free Wi-Fi」を採用

用し、Wi-Fi提供施設が14カ所もあります。今後伊是名島もWi-Fi提供施設を増やすことで、SNSを通じて村内の情報発信もできるようになります。より住みたくなる伊是名島になっていくと思うのですが、どうお考えでしょうか。お伺いします。

A 前田政義村長
 上原議員のご質問にありまして、村には公共のWi-Fi設置施設等が5カ所あり、仲田港ターミナル、観光物産センター、フェリーいげな尚円、体験・交流施設、村役場となっております。

その他に今年度の観光客の周遊促進を図る取り組みとして「北部広域ネットワーク機能強化事業」において、臨海ふれあい公園・伊是名ビーチ・伊是名玉御殿を整備候補施設として要望しています。各市町村からの要望も多いため、現在検討中の段階になっております。いずれにしましても、議員が要望した上で、沖縄県が推奨する「Be.Okinawa Free Wi-Fi」を活用し、提供施設を増やすことができなにか検討していきたいと考えています。

Q 上原小春議員
 整備候補施設として伊是名玉御殿を挙げていますが、伊是名玉御殿よりも村民がよく集まったり、合宿などで宿泊施設となる各集落の公

民館を候補地に挙げてはいかがでしょうか。

A 諸見直也総務課長
 村が取り組んでいる「北部広域ネットワーク機能強化事業」は、観光客が体験した観光地の魅力をその場で発信して、村の認知度を向上させます。それをもって、入域観光客数の増加を図ることを目的としております。

従いまして、他の市町村同様にはほとんどが観光地に設置しているという状況でありますので、本事業としては検討はしておりません。

議員のご質問の各字公民館に設置することは総務省の事業で、防災拠点施設等として避難所や避難場所は、環境省が整備できることになっていきます。ですが活用については設置費用が高額であることや、ネットランニングコストもかかることから、今後は関係各課で慎重に検討してまいりますと思います。

また設置することによって利便性が高まると同時に、設置場所周辺で夜遅くまで子ども達が集まるような事例も多く聞かれています。時間制限やマナー等を周知しながら、設置していただくと考えています。

Q 上原小春議員
 実現できることを期待しています。これで私の質問を終わります。





Q 街灯設置



なかだ 仲田 ラナ 議員



小学校から勢理客集落までの道路

Q 仲田ラナ議員

昨年の子ども議会で、「点灯していない街灯について」の入江議員からの質問の後、通学路における街灯が明るくなってきた様に感じます。修繕等ありがとうございます。しかし、伊是名村が住み続けられる村であるためにも、もう少し街灯を増やす必要があると思います。今年はさらに小学生から中学生に普段暗くて困っている場所がないかアンケートをとりました。その結果、仲田区中学校周辺29%、小学校から勢理客への道24%、内花の通学路24%という数字になりました。

街灯が少ない事で、前が見えづらい・暗くて怖い・けがしやす・猫がいたら気付かない・側溝の破損が多く夜の街灯がない所でヒヤッとするなど、小学生や中学生から色々な意見を訴える声がありました。

昨年は暗くて段差が見えず、足を

くじく人もいました。そのためさらなる街灯の設置が必要だと強く感じましたが、闇雲に街灯を増やし、伊是名村が誇る綺麗な星空が見えづらくなるのも残念だと思えます。

そこで、伊是名村の美しい自然との調和も大切に安心安全な村づくりを考えた結果、子ども達がよく歩いている「ガソリンスタンドから内花に行く道」「伊是名集落のあがりん道」「仲田港から吉田ストアまでの上がる道」「中学校から保育所までの道」「小学校から勢理客集落までの道」の5つの道路に街灯の設置が、可能なかお伺いします。

A 前田政義村長

子ども達がよく歩いている道に街灯の設置を、という事についてはですが設置可能な箇所や電気の引けない箇所もあり、電力会社と可能なのかどうかを検討する必要があります。設置可能な箇所については、関係機関等とも協議をしながら進めてまいりたいと考えていますが、財政的な面もござります。要望箇所への設置を一度に行うことは無理がありますので、計画的に設置をしてまいりたいと考えています。

Q 仲田ラナ議員

設置できる場所とは、具体的にどこですか。私が質問した5つの場所は、設置可能な箇所に入ってい

ますか。

A 諸見直也総務課長

議員からありましたら力所については、村長から回答がありましたがように電力会社と調整をしないといけないところがあります。まず「伊是名集落のあがりん道」、それから「内花区から伊是名生コンのプラントがある所までの約600メートル」に、現在1基しかございませんので、そこも電力との調整が必要かと思えますので、早急には整備ができません。状況でございます。

「仲田港から吉田ストアまでの上がる道」ですが、そこは道路の所に街灯が設置されております。ちょっと薄暗くなっております、老朽化である事が考えられますので、きちんと対応して明るくしていかなければいけないと思っております。

「中学校から保育所までの道」にはすでに2基ほど設置されております。あとは横断歩道に1基、設置が可能なかと今考えております。

最後の「小学校から勢理客集落までの道」ですが、そこについては所々に設置されておりまして、その間に設置することが可能なかどうかが、現在考えています。関係課と調整をして、できるだけ早めに設置していただけるように取り組んでいきたいと思っております。



まえかわ ももか 議員
前川 桃菜 議員

Q 公共施設の管理

Q

前川桃菜議員

伊是名村の公共施設の老朽化が目立ってきているように感じます。

例えば、臨海公園の舞台の窓ガラスが割れてそのままになっていたり、自然体験で利用した内花橋公園では使用している最中にかまどが爆発し、目の前で怪我をしている人がいて、とても危険だなと感じました。また、幼い子どもを持つ方々と話しているところ、各集落の公園の遊具が老朽化してきている事が気になりました。

幼稚園生から小学三年生までの保護者にアンケートを行い、子ども達が公園の遊具の老朽化や破損で、怪我をした事はありませんかと質問しました。それに対して「いいえ」と答えた人は93%いたものの、「公園の遊具が錆びていて危ない」「怪我をしたからでは遅い」などの声が上がりました。



腐食した遊具

保護者からの意見や実際に施設の老朽化で怪我をしている人もいる中で、公共施設の管理について村長はどのようにお考えでしょうか。

A

前田政義村長

その件については存じています。かまどのレンガの爆発については、担当課に原因の調査を指示しているところであり、窓ガラスの破損や老朽化した遊具については、早急に修繕や撤去をしまいたいと考えています。老朽化した遊具については、皆様からも指摘や相談があり、今年度に諸見区農村公園と伊是名区農村公園において、ブランコ等を撤去しており、勢理客農村公園においては、うんていやフェンス等の老朽化による腐食などが見られるため、撤去する方向で進めています。

公共施設の管理については定期的な点検し、^{タスク}逐次修繕しているところですが、財政的にも全てを一度に対応する事が厳しいことから、計画的に進めたいと考えていますのでよろしくお願い致します。

Q

前川桃菜議員

老朽化や腐食した遊具を撤去するとおっしゃっていましたが、「撤去しなければいけないような状態になる前に修繕する」という方法をお考えにはなりませんか。ただでさえ遊具が少ないのに撤去ばかりする

と、公園で子ども達が遊ぶ場所がなくなってしまうと思いますが、考えをお聞かせ下さい。

A

諸見直也総務課長

撤去する前に色々修繕をしたり、ペンキの塗り替えであったり補強などを行ってきている所もありますが、やはり経年劣化という事で、やむを得ず撤去している箇所もございます。

勢理客の方については点検が追いつかなかつた事もあり、現在の説明資料の状態になっている事に関しましては、大変申し訳なく思っております。

最近^{*}はFRP遊具などの製品に変わりつつありますので、錆やそういった危険もなく長持ちするようにはなっていると思いますが、それらについても定期的な点検をして整備をしていきたいと思います。

また、遊具が少なく遊ばないという事ですが、みなさんの伊是名村は周りは海で囲まれています。小さいながら山もございます。そしてアーガ山のふれあいパーク、森林公園の遊歩道も整備されていますので、今のうちにそういった自然の中で遊んでいって、色々な体験もしていただければと思います。その活用の方をよろしくお願したいと思います。

* FRP：繊維強化プラスチック



Q 農村公園への遊具設置



たから いぶき 議員
高良 伊吹



仲田区の農村公園



勢理客区の農村公園

Q 高良伊吹議員

昨年の子ども議会で、各々の農村公園に遊具やスポーツ設備を公園内に設置できないか、という旨の質問があり、その際「臨海ふれあい公園内に世代間交流が可能な遊具の整備を検討している」との回答をいただきました。

実際に今年度、臨海公園にそのような設備が設置される予定とのことですが、利用する島民も増えると思われ、世代間交流を行いやすい公園は、臨海ふれあい公園ではなく各々にある農村公園ではないでしょうか。そこで小学校高学年、中学生を対象に普段から遊んでいる場所についてのアンケートを行いました。最も

高い割合だったのが仲田区の農村公園で20%、次に高かったのが諸見区と勢理客区の農村公園で16%。そして臨海公園は5%と最も少ない結果となりました。

以上のことから、臨海公園以外の各々の農村公園の方が世代間交流を行いやすい場所だといえると思います。それを踏まえた上で、各々農村公園への遊具設置が可能かお伺いします。

A 前田政義村長

高良議員のご質問にお答えします。以前から、臨海ふれあい公園や各集落の農村公園への遊具の設置要望があることは承知しております。そのような中、村では臨海ふれあい公園の整備を先行して進めるこ

とになり、令和3年度に複合型遊具等を設置することになりました。

また、村内には5集落に8カ所の農村公園が設置されています。

今後、各農村公園に遊具を設置することについては、村の財政負担への影響を考え、補助事業を活用することが早道ではないかと考えているところでございます。ごういった補助事業が活用できるのか、調査をしてまいりますのでご理解いただき、ますようお願い致します。

Q 高良伊吹議員

世代間交流を活性化できるのは、臨海ふれあい公園ではなく農村公園だと思います。その点については、ごうお考えでしょうか。

A 前田秀光農林水産課長

高良議員のおっしゃる通り、身近にある公園が利用しやすいというところは考えられます。ですが遊具自体が高価なため、すぐに設置しやすと言えないほど、村の財政は余裕があるわけではありません。ただいま村長の答弁にありましたとおり、村の財政負担を考慮し、補助事業を活用できないか精査してまいりますので、ご理解いただけますようお願い致します。

Q 高良伊吹議員

実現できるように期待しています。これで質問を終わります。



伊禮 しょうご 議員

Q 公共施設の在り方

Q

伊禮正吾議員

伊是名村には、要らない公共施設や不必要な工事があると思えます。例えば、尚円王通水節公園や伊是名ビーチなどです。尚円王通水節公園の理由ですが、コロナ前でも利用客は少なく、トイレの掃除と公園の草刈りなどの公園管理に多くのお金を使っていると感じるからです。

小学生5・6年生と中学生にアンケートを取ったところ、要らない60%、要る40%でした。

尚円王通水節公園を無くしてほしいのではなく、公園にはみんなで遊べる物を作るなど、島の子ども達や観光客が活用する工夫をした方がよいと思います。また、今後公共施設を建設する際は、村民にアンケートを取るなどが必要と思います。村長はどのようにお考えですか。

A

前田政義村長

尚円王通水節公園については、平成27年の尚円王生誕600年を記念し、尚円王ゆかりの「通水節」発祥の地において整備が行われました。「通水節」は琉球古典音楽において、尚円王にちなんだ歌が詠まれた、伊是名村の数少ない古典歌謡の一つです。これまで通水ため池のほとりに、歌碑が建立されておりました。しかし現在は尚円王乗馬銅像がある公園として、「尚円王ゆかりの

地」として観光客等の訪問する機会も増えています。駐車場やトイレなどが整備された事も、増えた理由の一つでしょう。子ども議員や村民の皆様にも王様を輩出した島の歴史と文化を学んで感じ、後世へ残していきたいと思えます。

伊是名ビーチについては、多くの村民や観光客が海水浴や交流の場として利用していますし、ビーチとしても快適です。さらに台風時の高潮被害から村民の生命や財産を守るために、人工リーフや養浜の整備を進めているところであります。

次に、公共施設の在り方についてですが、これまでも村の各種計画などの策定時には、アンケート調査や住民説明会などを実施してまいりました。今後はさらに、村民の意見を伺いたく機会を増やし、市政に反映できるように努めてまいりたいと考えています。

Q

伊禮正吾議員

観光客の訪問機会が増えているとおっしゃいましたが、一体どれくらい増えましたか。

A

神田宗秀商工観光課長

訪問客の具体的な把握は行っていません。

現在、新型コロナウイルスの影響による渡航自粛などで、修学旅行や

観光客の受け入れを自粛している状況ですが、その前まで修学旅行生が約5千人、多い時では7千人が島を訪れていました。その観光の案内先として利用されていた事になります。

また、前は通水節の石碑しかなく、車も止めにくい状況でしたが、駐車場などの整備で観光客も訪れる現状があります。

Q

伊禮正吾議員

通水節公園は修学旅行生と観光客が訪れ文化と歴史を学び感じる場所、とおっしゃっていました。ですが男性用の個室トイレは故障したまま放置されており、花も草に埋もれ、これでは観光客や修学旅行生も楽しめず、歴史と文化を感じる場所としてはあつてはならない状態だと思います。これについて村長はどのようにお考えですか。

A

神田宗秀商工観光課長

ご指摘があった故障については、早急に修繕等を進めたいと思います。花などの管理については、本村観光地のクリーンアップ事業などで草取り作業などは随時やっています。しかし他の観光地を徐々に清掃している間に当該箇所が伸びきる事例もあると思います。そういった事も加味しながら、きれいに保てるように今後は対処したいと思えます。



はまざと りゅうせい
濱里 琉星 議員

Q 伊是名島の少子化

Q 濱里琉星議員

現在日本では少子化が進んでいます。そこで、伊是名島はどうなのか。平成22年から令和3年までの11年間の人口の推移を調べてみました。0歳から15歳までの人数ですが、平成22年には302人でしたが、令和3年には201人。11年間で約100人も子どもが減少していったのです。この結果から分かる通り、伊是名島の少子化は明らかに進行していると言えるでしょう。

そこで伊是名村として、少子化に対する政策は何かあるのか調べてみました。すると、子育てをしやすい村づくりのために、子供医療費助成事業や保育料の減免、児童手当、出産祝い金などの支給を行っています。そこで村長にお伺いします。現在伊是名村で行っている子育て支援は、少子化対策への効果が出ているのでしょうか。

A 前田政義村長

濱里議員のご質問にお答えいたします。本村においても、議員がおっしゃるとおり少子高齢化が進んでいます。子どもの人口については、11年前と比べると2分の1減少しており、歯止めがきかない状態になっております。

しかし本村では、子どもの健やかな成長と家庭における子育てを地域社

会全体で支援する環境を整えていくために、「伊是名村子ども子育て支援事業計画」を策定し、妊娠期から子育て期にわたり切れ目のない支援体制づくりに向けて取り組んでおります。子育て支援については、議員がご

存じのとおり、「出産祝い金の支給」、「子どもの医療費は入院・通院とも高校生まで無償化」、「保育所の主食費・副食費の無償化」、「幼小中学生の給食費の無償化」、「子どもの放課後における居場所の運営支援」、「村営塾における学習費の支援」、「放課後クラブや中学校部活動の派遣」、「修学旅行に係る支援」、「高校生就学援助」、「給付型奨学金制度」ほか、幼少期から大学卒業まで支援するなど、離島でも子育てしやすい環境を担っております。

そして、村の制度を活用している保護者のみなさまにおいても大変充実した制度になっており、経済的・精神的負担の軽減につながっているほか、今後の少子化対策にもつながっていきたく考えております。

Q 濱里琉星議員

伊是名村の子育て支援が充実していることは分かります。島の卒業生は、この支援があることを知っているのかお伺いします。

A 諸見美奈子住民福祉課長

島の卒業生が子育て支援制度

を知っているのかという質問についてですが、実際調査を行ったことはありません。しかし子育て支援制度について、村の広報誌や村防災行政無線、ホームページ等を活用し、周知を行っている状況です。

また事業を実施する前には、希望する保護者向けに説明会なども設けております。支援の内容については、利用されている保護者の皆様から子ども達に伝わっているものと認識している状況です。

村長答弁にもありましたとおり子育て支援については、小さな離島でも安心して子育てができる大変充実した伊是名村独自の支援制度もあります。

今後、少子化対策について大きく期待できるものでもありますし、伊是名島を卒業された先輩や離島に住んでみたいという方々に、これからも広くアピールしていきたいと思っています。

Q 濱里琉星議員

少子化が収まることを期待しています。これで質問を終わります。





なかだ みか 議員
仲田 美々

Q 臨海公園屋内プール施設 の使用方法



Q 仲田美々議員

臨海公園屋内プール施設は、「いげな88トライアスロン大会」での使用以外使っているのを見た事があります。また、夏休み期間中は中学校のプールを村民対象に開放して利用できるため、臨海公園のプールに必要性を感じません。そこで私は、臨海公園の屋内プール施設をアスレチック施設へ再活用してはどうか、と考えました。子ども達の遊び場が増えて、島の生活がもっと楽しくなればいいなと思ったので、小・中学生にアンケートを実施したところ、「アスレチック施設に再活用した場合」、利用すると答えた人が86%、利用しないと答えた人が14%でした。

そこで村長に伺います。島の子ども達の約9割が、臨海公園屋内プールの再活用を望んでいます。施設を

再活用するお考えはありますか。

A 前田政義村長

ご指摘のとおり、「いげな88トライアスロン大会」や県内高校などのスポーツ合宿時のシャワー利用以外、ほとんど活用されていない状況であります。

また臨海公園各施設については整備から20年以上が経過し、塩害などによる劣化や老朽化が進み、施設利用に支障をきたしている状況であり、そこで平成28年度においては、臨海地区における仲田港ターミナル・物産センターをはじめ、体育館、屋内プール、屋外ステージ、グラウンド、メインスタンド、遊具施設などの再整備を含む機能強化基本計画を策定し、順次、整備を推進していく予定になっていきます。

今年度は一括交付金を活用して、臨海ふれあい公園北側広場の遊具および健康器具などの整備を先行して実施することが予定されています。

ご質問の屋内プールの活用方法については、イベント時や合宿受入時における更衣室及びシャワー施設として利用するとともに、新たに事務所や倉庫スペースを改修し、団体等への貸出をすることにより有効活用をしていきたいと考えております。

Q 仲田美々議員
結局、プールは使いませんか

ね。プールに水を入れなくてもボールやスポンジを入れてすべり台やトランポリンを置けば、お金もそんなにかからず、新しい遊び場が増えると思います。どのようにお考えですか。

A 神田宗秀商工観光課長

素晴らしいアイデアとご提案だと思えます。臨海プールは、シャワー室や更衣室の他に倉庫などを整備改修して団体などへ貸付を行うという形が基本計画になっていきます。

施設を整備しますと、新たに投資する金額はもちろん少なくて済むのですが、運営することになりました場合、安全管理で人を配置する必要が出てきます。また不特定多数の方がボールなどを触りますと衛生管理の面で、新たなランニングコストを考えると、新たなランニングコストを

考えていかなければいけません。団体に貸付という基本計画を進めますと、維持管理費は軽減されます。ですが村民みんなが利用できるかと考えると、疑問が残ります。ご提案いただいたアスレチック施設だと、村民みんなが活用できるメリットがありますね。村民の皆様が活用できるもっと良い整備方法はないかといった点も含めて、今後検討会などで計画や整備を進めていければと思います。



まえだ よしじろう
前田義次郎 議員

Q 地球温暖化

Q 前田義次郎議員

この島の豊かな自然がとても好きです。これからも自然を壊さず、緑あふれる島であってほしいと願います。しかし現在、世界中で地球温暖化による異常気象や生態系の変化のニュースを目にします。特に今年は気候変動サミットで、日本政府が2030年までに温室効果ガスの46%削減を表明しました。

そのニュースを見て私は、沖縄県や伊是名村の対策が気になり、調べてみました。その結果沖縄県では、「私達にできる地球温暖化対策」という資料を小中学生向けに発行しており、学校や家庭でできる温暖化対策を分かりやすく説明していることが分かりました。ですが、伊是名村の資料や対策は見つけることができませんでした。

伊是名村は沖縄県の中では小さな離島ですが、工場や自動車そして工事なども多く、CO₂の排出はとても多いと思われれます。

今後自然豊かな伊是名村を残し、住み続けられる村として残していくためにも、太陽光発電や風力発電などの再生可能エネルギーの活用を進める必要があると思います。村長のお考えをお伺いします。

加えてサトウキビの生産が豊かなこの島で、サトウキビのバイオマス

利用が可能と思われるのですが、どうお考えでしょうか。

A 前田政義村長

1点目の再生エネルギーなどの活用に関するご質問からお答えいたします。

産業革命以降人類は化石燃料を主エネルギーとして利用することで、発展を遂げてきました。しかし近年では、化石燃料等から排出される二酸化炭素などの温室効果ガスが地球温暖化につながっていると、大きな環境問題とされています。それが原因とされる気候変動は、集中豪雨や台風の巨大化など、私達の生活環境に影響を及ぼしています。

このようなことから、国連では京都議定書やパリ協定等により温室効果ガスの排出削減に向けた取り組みがスタートし、日本でも2050年を目標とする脱炭素社会実現に向けたシナリオが公表されました。

伊是名村では第4次総合計画を柱に、「伊是名村地域新エネルギービジョン」に基づき公共施設などの太陽光発電設備の整備を行ってきました。今後はSDGsなど、国内外の動きを注視しながら環境問題に取り組んでいきたいと考えています。

次に2点目のサトウキビのバイオマスについてお答えします。村内で生産されるサトウキビは年間生産量

2万トン前後ですが、廃棄される部分がほとんどないのが現状です。サトウキビから作られる砂糖は毎年民間企業へ販売、搾りかすはボイラーの燃料として活用、葉殻は堆肥の副資材として活用しております。よってバイオマスとして利用可能な資源はほとんどなく、この現状からサトウキビのバイオマス活用は大変厳しい現状となっております。ご理解のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

Q 前田義次郎議員

サトウキビが再活用されていることは分かりました。では環境問題について取り組んでいくとおっしゃっていましたが、今後風力発電の設置、また太陽光発電の増加を実施するお考えはありますか。

A 末吉長吉建設環境課長

村では間もなく、第5次伊是名村総合計画を策定します。その計画の取り組みとして、先ほど村長が述べたように地域新エネルギー利用計画をひも付けています。

そういった計画を元に世界あるいは国内外の動きを注視しながら、村としてどのような対策ができるのか検討します。これから地域のみならず、まと一緒に考えながら、伊是名村の新しいエネルギーについての計画を進めていければと思っております。



上里 鳳 議員

Q 伊是名島の漂流物



漂流物

Q 上里鳳議員

私達は以前から、島の漂流物を減らすためにどうすれば良いのか考えていました。漂流物が多いとサンゴが減少し、見栄えが悪くなるからです。前に海岸のゴミを減らすとゴミ箱を設置したところ、管理に困り撤去したと聞きました。

そこで私達は漂流物に価値をつけたり減少するのではないかと考え、住民に漂流物を拾うとしたらどんなものがほしいかアンケートを取りました。その結果一番多い回答が「お金」で、他もお金で買えるようなものがほとんどという結果になりました。本島には、アルミ缶やペットボトルなどを有料で回収してくれる業者も多くあります。

そこで、村長にお伺いします。令和3年度の予算5千5百51万円を観光

地などのクリーンアップ事業に使用していますが、次年度からその予算のうち漂流物を減らす活動に充てる考えはありませんか。また、新たな予算を作ることは可能でしょうか。

A 前田政義村長

本村にも年間を通して、たくさん漂流物が流れ着きます。村ではこのような漂着ゴミの回収等を民間の任意団体に委託して実施しており、個人が善意で行っている活動に対しての金銭的な助成は行っていないのが現状であります。

島の豊かな海や美しい海岸線を守り継いでいくためには、村民一人一人の島を愛する気持ちが最も大切であります。現在、自主的に海岸線の漂着ゴミ回収活動を行っている個人および団体のみなさんには、心から感謝しております。今後このようなみなさんの自主的な活動を、金銭的な事とは別な方法で支援していきたいと考えています。

クリーンアップ事業では、魅力的な観光地としての景観形成を図るため、観光施設などの美化緑化作業を実施しています。特定の観光地などを指定して作業を実施しており、伊是名ビーチ他一部の海岸美化作業は含まれています。しかし島の全体的な海岸漂着物の除去作業については、観光地などのクリーンアップと

いう事業趣旨から外れることから、本事業での実施は難しいと考えています。

Q 上里鳳議員

島を愛する心が大切とおっしゃっていますが、島を愛している人全員が回収活動をしているとは思えません。愛する気持ちで漂流物が減るのでしょうか。

A 末吉長吉建設環境課長

質問にありました「漂着物は減るか」というのは教育だと思っています。国々が環境問題や海洋への不法投棄を子ども時から学校で、ひとつの教育と捉えて教えること。それが10年、20年、30年後に彼らが大人になった時、このような環境問題に世界全体がより真剣に取り組んでしようし、そういう意識の下で漂着物は減るのだと思います。

もう1点、島を愛することによって漂着物は減るかということですが、仮に自分が好きな場所がゴミで汚されていた場合はどうでしょうか。嫌な思いをしたいと思います。それは「自分が好きな場所だから」というのが理由だと思えます。村長が先ほど答弁で申し上げたのも、みなさんが島を愛する心を持っていけば、漂着物や不法投棄が減っていくことにつながるだろう、というお話だったと思っています。



Q 村内での仕事



しろま 城間 議員
まい 眞実 議員

Q 城間眞実議員

伊是名村では年々人口が減り、少子高齢化が進んでいます。島立ちをして社会人になった人達の中で、島に帰ってくる人をあまり見ません。そこで欠席者を省いた中学生28人に、「将来あなたは伊是名島に帰ってきたいと思えますか」というアンケートを取りました。

結果は「はい」と答えた人が13人、「いいえ」と答えた人が15人でした。いえと答えた人の主な理由が「何もないから」、「沖縄だけではなく他の県も行つてみたい」、「仕事が少ないから」などでした。

また、伊是名島出身の社会人に島に戻らない理由を聞いてみると、「仕事が少ない」という声が多くあがりました。

そこで私達は、島での仕事を今よりも増やすことが住み続けるためには重要だと思い、「今ある仕事で就きたい仕事は何か」、「伊是名島に就きたい仕事は何か」と質問しました。その結果、今ある仕事で就きたい仕事は公務員・保育士・漁業などで、あつたらいいと思う仕事は美容室・24時間営業のコンビニ・本屋・レストランなどでした。

今後、伊是名島が住み続けられる村として存続していくために、新しい仕事や村民があつたらいいなと思

う仕事を増やしていくという考えがないか、村長にお伺いします。

A 前田政義村長

少子高齢化は全国各地域において深刻な社会問題となっており、本村においても例外ではなく人口減少は、顕著に現れております。

村はこれまで「伊是名村人口ビジョン・総合戦略」に基づいて、「しごとづくり、ひとのながれ、結婚・出産・子育て、むらづくり」の4政策分野について取り組み、本村の基幹産業である農林水産業の振興などに加え、イベントや民泊事業など交流人口増加を図る観光産業振興、定住環境の整備などを推進してきたところであります。

ご質問の「あつたらいい仕事」についてですが、現在村では、令和4年度以降の将来10年間にわたる「むらづくり」の指針となる長期計画である「総合計画」と「まち・ひと・しごと創生法」に基づいた「総合戦略」を一体化した計画の策定に向けて取り組んでおります。その中で、個人が起業する際の創業支援などについて、継続して盛り込むように検討しているところであります。

Q 城間眞実議員

農林水産事業の振興とおっしゃっていましたが、若い世代の人間が農林水産業の仕事を求めて島に

来るとは思えません。どのようにお考えですか。

A 前川栄進企画政策課長

第一次産業である農林水産業は、本村の自然環境と深く関わっています。離島である本村の基幹産業である製造業、いわゆる第一次産業。また観光産業や小売の第三次産業など他の産業への雇用、といった波及効果があり、島の経済を支える大事な産業であるという事になります。

農林水産業を発展させ守り続ける事は、島の経済及び人口を維持していくために大変重要な事と考えています。

しかしながら、近年人口の減少とともに他の産業も含めての事になりますが、全体的に深刻な担い手不足の状況があります。村としましては、村づくりの指針である次期の第5次計画において、U・I・ターンを含めた若年層の生産年齢人口の増加に向けた取り組みについて、継続的に対策していかなければならないと考えています。

Q 城間眞実議員

実現できるように期待しています。私の質問を終わります。





かめくら 兼元 たい 啓太 議員

Q 空き家

Q 兼元啓太議員

現在、伊是名村には約558軒の家屋があり、その中で空き家が72軒あります。内訳ですが伊是名区は35軒、仲田区10軒、諸見区15軒、勢理客区6軒、内花区6軒という数字になっています。空き家の中でも、まだ住める家や崩壊している家、所有者が分からない家など状態はさまざまです。

このような空き家を見て、怖いという声や気味が悪いという声が多数聞こえてきます。また誰も管理する人がいない家は、屋敷と同様に敷地内も荒れており、草が生い茂ったりしています。

この件につきまして2020年12月の議会日より、潮平そのみ議員も同じことを述べていました。その際、総務課長の答弁は「所有者への指導や勧告を進めていく予定」とのことでしたが、その後の状況の変化を感じません。

そこで質問です。空き家を改装やリフォームしたら住める家が増え定住者も増加、島外から来た人の宿泊場所にもなり、島の景観も良くなると思います。村長は空き家対策について、どうお考えですか。

A 前田政義村長

管理者不在の空き家などが全国的な問題になっており、地域住民

の生活環境への悪影響が懸念されます。平成26年には「空き家等対策の推進に関する特別措置法」が制定され、国を挙げて対策に取り組んでいます。

本村でも空き家の実態を把握し、所有者の特定及び意向調査などを今後の対策に活用するため、データベースの整備を進めているところであります。

ご質問の空き家の改装やリフォームについてはですが、空き家については個人の財産であり、所有者または管理者には、周辺住民の生活環境に悪影響を及ぼさぬよう適切な管理に努める責務がある、と考えています。

村としましては空き家の適正管理の促進、利活用の検討などの対策をしなければならぬと考えており、今後「空き家等対策計画」の策定、「対策協議会」を設置予定。所有者個人、行政のそれぞれの役割を明確にし、地域と連携協力しながら課題解決に向け、体制づくりに取り組んでまいりたいと考えています。

Q 兼元啓太議員

「空き家等対策計画」の策定、「対策協議会」を設置予定と答えています。が、いつ設置するのですか。

また特別措置法には、特定空き家に対して撤去や修繕を命じることができると書いてありましたが、村民に

A 前川栄進企画政策課長

命じたりはしないのですか。「対策協議会」の設置予定は、令和4年度以降を検討しています。特定空き家に関わる「撤去や修繕を村民に命じたりはしないのですか」という質問については、先ほど村長が答弁したように、憲法や民法で規定する財産権・所有権に基づいて、所有者自らが適切な管理を行うことを原則にしています。よってご質問のようにすぐに撤去、あるいは修繕などできるわけではなく、段階的な措置が必要とされます。

「空き家」の中で特定空き家に該当するかどうかの判断は、国土交通省が定めるガイドラインに基づいて決定されることになっています。

その判断については、所有者にとつて固定資産税の特例除外など不利益な処分につながる可能性があること、私有財産であることから十分な調査、協議会での話し合いにより慎重に判断していかなければならないと考えています。

策定予定の空き家等対策計画においては、村としての基本的な方針と方向性を定めて、利活用も含めた効果的、効率的な空き家対策を推進していければと考えています。



かみだ
神田 あい 議員

Q ポイ捨て

Q 神田あい議員

現在の伊是名村は、たくさんのゴミで汚れています。海浜だけではなく、公園や公園近くの道路などにも弁当の殻などのゴミが落ちています。その多くは、村民や観光客のポイ捨てが原因だと考えられます。

ポイ捨ては緑を減らし地球温暖化を進める可能性や、海に飛んでいったプラスチック製品などを生き物が誤って飲み込み、死に至る危険性があると授業で学びました。

そこで中学生の保護者に、ポイ捨てに関するアンケートを取りました。70%の人が、ポイ捨てされたゴミに関して困っています。主な理由として、景色を悪くしたりたばこの吸い殻が汚かったりする、という意見があまりありません。ポイ捨てを減らすための方法として、「罰金や看板の設置などの対策を行った方がいい」という意見もありました。

さらに村内でのゴミ問題を調べてみると、昨年12月の議会でも「海岸漂着ゴミの対策」について話し合われていました。その際に商工観光課長が「海岸へのゴミ箱の設置を検討する」とおっしゃっていました。

「ゴミ箱を設置する」とはやはりポイ捨てが減り、今よりもっときれいな島になると思います。

そのご質問です。一つは今年

から「ポイ捨て禁止」の看板が港に設置されていますが、港以外に設置する予定はありますか。2つ目は、検討するおっしゃっていたゴミ箱の設置はどのようになりましたか。お伺いします。

A 前田政義村長

島には美しい海や豊かな自然他、たくさん観光スポットがあります。たばこの吸い殻やお菓子の包み紙などが捨てられていると、観光面においてもマイナスイメージが残ります。ゴミのポイ捨ては法律違反であり、さまざまな法律によって禁止され罰せられる行為です。

1点目の「ポイ捨て禁止」看板については、現在島の玄関口である仲田港内に設置しています。さらにもうこのような場所を調査し、看板の設置や村民への周知を図っていきたくと考えています。2点目の海岸へのゴミ箱設置の検討についてですが、ポイ捨て対策として以前は、ビーチや公園などに「ゴミ箱を設置していただき、一般家庭」「ゴミや生ゴミなどが分別されないまま捨てられ、回収処理に苦慮して撤去に至った経緯があります。目の届きにくい海岸や公園などへの設置になるとまた同じ状況が懸念されるため、設置を当面保留している状況です。

しかし、ボランティアなどで海岸

清掃したゴミの処理については、回収車両の入れる場所に集めてもらって連絡をいただければ、随時回収処理を行なっています。

海岸漂着ゴミの回収処理に関して、しばらくはこのような形で対応していきたいと考えています。

Q 神田あい議員

「ゴミ箱や看板の設置の他に、ポイ捨てについて何か対策をお考えですか。」

A 末吉長吉建設環境課長

北部地区の廃棄物を所管する課長の会議がありまして、本部署と県の所管課が加わって行なっています。その会議で他の市町村の活動として、不法投棄の巡回パトロールを行なっているところがあることが分かりました。そのような活動を行なっている市町村を見本として、今後検討していきたいと思っています。

それから広報あるいは村のホームページでのその辺りの行動の周知も、一つの方法だと思っています。

神田議員のご質問を受けまして、本日午後7時の夕方の放送で、「ポイ捨ての禁止」を呼びかけたいと思っています。これは今日すぐに実行しますので、よろしくお願ひします。





しおひら 彩乃 議員

Q 道路整備



社協前の農道

Q 潮平彩乃議員

伊是名村では現在、見通しの悪い道が多く見られます。特に、社協前の県道177号線から中川館横の178号線に出られる脇道。朝の登校時間に信号を避けるため、この脇道を利用する車が多いように思います。道幅は対向車とギリギリすれ違いうくらいで、サトウキビの収穫時期以外はカーブ道なので先が全く見えません。駐在所の野地さんの話によると、「統計上の事故はないが、ヒヤッとする危険な場面はたくさんある」との事でした。安全確保のために道幅を広くした方が良いと思います。村長の考えをお聞かせします。

また令和元年度の子ども議会において、神里奈波議員の答弁で「玉城電器付近の歩道の拡幅」に関して、「沖縄県と協議し、村として要望をあげたいが時期については未定」と建

設環境課長が回答していました。二年経っても歩道の幅は改善されていませんが、協議は進んでいるのでしょうか。お伺いします。

A 前田政義 村長

1点目についてですが、当該道

路は農家が農業生産活動で利用する「ほ場内農道」に分類されます。整備した目的は、農家が日々の営農活動で畑との往来に使う車両などの利便性向上を図るためで、国の補助事業を活用しました。国の基準が明示されていますので、それに従って整備した道幅となっています。「農道」である以上道幅を広くする事は困難です。ご理解をお願い致します。

また2点目の、「道路整備に関する沖縄県との協議」について。新型コロナウイルス感染症の影響により沖縄県との意見交換などが2年間中止になっていますので、話し合いの場が持てない状況にあります。今後はコロナ対策の状況を見ながら、県と協議をしていきたいと考えています。

Q 潮平彩乃議員

農道である以上道幅を広くするのが困難という1点目についてですが、そうであればカーブミラーの設置はできませんか。2点目については、玉城電器付近の歩道は諸見区の児童生徒が通学路としてよく使っています。防護柵を設置する考えはないのでしょうか。お伺いします。

A 前田秀光農林水産課長

1点目についてお答えいたします。まずカーブミラーの設置についてですが、交通安全施設になりますので建設環境課と相談しながら解決していきたいと思っております。

当該農道については耕作道という考え方が強い農道ですので、通勤や通学時に通行される事は遠慮されることが望ましいと思います。道幅が広くて歩道の設置されている県道が近くにありますので、そこを利用された方が安全上もよろしいかと思えます。ご理解いただきたいです。

A 末吉長吉建設環境課長

2点目の質問にお答えします。ガードレールや防護柵などの安全面については、県と協議していきたいと思っております。ただし質問にあつたこの道路というのが、何軒かの民家が隣接して建ち並んでいる場所です。事業をする上で物件の補償なども絡んでくる可能性があります。協議したからといってすぐに導入できるものではないと思っております。

現在県との話し合いが中止になっている状況ですので、「コロナが明けて活動が再開された時に、県と話し合いをしていきたいと考えています。

Q 潮平彩乃議員

お伺いします。脇道について「通行を遠慮していただきたい」との事でしたが、注意のために看板の設置などはできないのでしょうか。

A 前田秀光農林水産課長

利用される村民の方が分かりやすいように、今後標示について考えていきたいと思っております。

子ども議会に参加して 思ったこと、感じたこと

伊是名中学校の3年生が昨年10月11日(月)に「子ども議会」を体験しました。
議場では中学生たちが島の将来を考え、真剣な眼差しで答弁を求める姿がありました。議場で登壇し、思いを表現する機会はきっと子ども達の貴重な経験になるでしょう。



力が決まったらその質問にはアンケートとか色々調査を行わなければならぬのか等、色々なことをみんなが協力しました。
本番を終えて、自分は一番最初で結構きつくて一般質問を読む時までは心臓バクバクで周りから見たら気分悪い人って思われても仕方ないってくらい緊張してて、こんなに心臓バクバクで緊張したのは初めてって思う



3年

上原 小春

子ども議会二か月前から、縦割り班のグループで何を質問するかとか、質問する内容

くらいヤバイ状態でした。
でも、自分の番が終わった時にはすっかり緊張もなくなって少しかホッとしました。

役場職員や委員会の方々、一般質問のアドバイスをくれたり、アンケートはこうしたら見やすいと思うよ等、たくさん手直しがありました。アドバイスや色々な指摘をしてくれたおかげで、本番は大成することができました。

本当にありがとうございました。

来年少子ども議会の中心となる二年生の皆さん、事前調査とか結構大変だと思っけど今の一年生と次入ってくる一年生をこき使ってでもいいから成功できるようにみんなが協力して頑張ってください。

そして一年生の皆さん、三年生のサポートも大変だったと思っけど、来年は今の二年生のサポートも頑張ってください。



3年

仲田 ラナ

子ども議会の事前準備をやって、写真を撮りに行ったり一般質問通告書の作成や、アン



ケート調査をしたりしてとても大変でしたがグループで役割分担し、アンケートの結果は1・2年生がグラフを作成してくれたおかげで、事前準備をスムーズに終えることができました。そして、子ども議会を手伝ってくれた皆さん、資料などを提供してくれてありがとうございました。

本番を終えての感想は、とても緊張しました。私は臨時議長の役割があり名前を呼ばただけで緊張して声が少し高くなり震えていたので心の中で笑っしかありませんでした。

しかし、少しずつ慣れてきて緊張はしなくなったものの投票する時にペンが無くて合図をしても誰も気づいてくれなかったけど、教頭先生が気づいてくれてギリギリ投票することができました。教頭先生には感謝しています。

臨時議長も終わってちょっとだけ気持ち軽くなったけど一般質問通告

書が残っていて緊張するかなと思っていただけで臨時議長の時よりは緊張しなかったのが安心しました。子ども議会ができて良い経験になったし学ぶこともできたので良かったです。

1・2年生の皆さん、来年も資料の作成や一般質問通告書を考えるのは大変だと思うけど頑張ってください。

3年

前川 桃菜



私の班では「公
共施設の管理につ
いて」を質問事項
として調査を行っ
ました。

調査では、自分たちが利用している
ここが古くなってきて危ないと思
うところを中心に行いました。

そこで多く上がったのが各集落に
ある公園でした。島の多くの公園は、
台風や潮風などで錆びているところ
が多くそれが危険だなと思ったので
それを質問しようと思い、通告書を作
成しました。

一般質問通告書も書き終えた時、伊
是名村議会の議員の方々がお越し
くださり、読み方の練習や、通告書の書
き方のアドバイスなどを教えていた
だきました。そこで指摘されたのが



「強弱をつけて読むこと」でした。私
は緊張してしまつと早く読み終わら
そうということだけ考えて発表する
ことが多かったため、子ども議会の本
番では落ち着いて、ゆっくり読むこと
を意識しました。

議員の皆様、お忙しい中子ども議会
のために議会場でのマナーを教えて
くれたり、質問事項の作成などに手
貸していただきありがとうございます。
しました。

役員職員の皆様、お忙しい中私達の
質問に対して丁寧に質問を返して
くださりありがとうございました。

最後に1・2年生、アンケート作成
の手伝い、資料作成などをしてしてく
れありがとうございました。来年も、また違う班で島
の政治についてかわる機会を頂け
ると思います。その時はぜひ私達とは
また違った視点で島をみんなが住み
やすく、戻りたくなるような島を目指
してがんばっていきましょう。

3年

高良 伊吹



僕が子ども議会
を体験して感じた
ことは、第一に質
問事項の準備にす
ごく手間がかかる

という事です。集団で行うということ
でそうなるってしまうのは仕方ない
と思いますが、それにしても時間がか
かったなあという印象でした。準備の
中で一番時間や手間がかかったと感
じたことは、質問をするために必要な
データや根拠などを考えて揃えたり
する作業でした。

ですが準備をする期間に学べたこ
ともたくさんありました。例えば伊是
名島の事を考えることの大切さです。
僕は質問事項を考えるのにすごく時



間がかかりました。なぜなら、その時
まで一ミリも島のことなど考えたこ
とがなかったからです。この準備時間
のおかげでそのことを考えるきっか
けができて一ミリくらいは島のこと
を考えることができました。

総合的に子ども議会を振り返ると、
学べたことが多かった良い機会だっ
たかなというのが一番大きかったです。
来年の後輩たちにも僕たちが今ま
でやってきたことを引き継ぎつつ、新
たな問題を見つけてほしいと思いま
す。村長に自分の意見をぶつけて、島
の発展のために頑張ってください。

3年

伊禮 正吾



僕が子ども議会
を体験して感じた
事は、準備に予想
以上に時間がか
かったことです。

特に時間がかかったことはアンケー
トの作成やアンケートの回収など
です。僕は中学生だけじゃなくて小学
高学年もアンケートを行ったので、と
ても大変でした。

また僕は写真も欲しかったのでプ
ライベートで写真を撮りに行きました。
そして僕たちの班は3年が3人い

たのでこれを3人分準備しました。これを議員さんは毎回やっていて、とてもすごいと思いました。

でも子ども議会が一番印象に残ったことは、とても緊張したことです。特に緊張したのは、再質問です。なぜ再質問が緊張するかというと、僕は再々質問までやろうと思っていたので、再質問で予想と違う答えが返ってくると再々質問をするのが難しくなってしまうからです。

そのため再質問は軽く、再々質問で本当に言いたい事を言うという工夫をしました。結果自分なりによくできたと思います。

来年は失敗を恐れずたくさん質問してほしいです。

3年

濱里 琉星



子ども議会では、自分たちで一般質問書や資料を作ったりするのが大変でした。

また、議員さんたちが一般質問通告書や資料をどんなふうに作るかアドバイスをしてくれたり、発表の仕方についてもアドバイスをしてくれたので、しっかり子ども議会の準備ができました。

私は子ども議会で伊是名島の少子化について質問しました。それに対して役場の方がしっかり考えて再質問まで答えてくれました。そのおかげで私は知らなかった情報を知ることができました。例えば、伊是名は大学卒業まで子育て支援をしていることなどです。少子化を止めることは難しいと思うけどこれからも少子化対策を頑張りたいと思います。子ども議会当日は、緊張したり、眠くなったりしたけど、自分の質問をしっかりと発表することができ、異議なしや配布漏れなしなどの議長に対しての返事がしっかりできてよかったです。1、2年生は来年もあると思うので、伊是名村が今よりもよくなるように子ども議会でいろいろな意見を言って頑張りたいです。



3年

仲田 美々



私達三年生は話し合いで、たくさん出てきた伊是名島の改善点をどうやったら改善でき、実現してもらえるか、子ども議会までの約二か月間、真剣に取り組みました。

事前準備では村民の方々にアンケートを取ってグラフなどを1、2年生に作ってもらったり、役員職員に電話をかけて、資料をいただいたり、たくさんの方に協力してもらいました。そして、一般質問通告書を書く時は、普段全然使わない難しい言葉を使ったりしたので、大変でした。一般質問通告書が出来上がったら議員の方々が忙しい中、学校に来て通告書の読み方や再質問の提案などアドバイスをくれました。2021年9月30日の木曜日に議場でリハーサルをやる前に、学校でリハーシをやって、10月7日の木曜日に議場でリハーサルをやり、本番成功させるために頑張りました。

本番を終えて、まず、めっちゃくちゃ眠たかったです。そして、名前を呼ばれて前に出た時は緊張して早口に

なって、かみそつになりました。彩乃さんが再々質問までやっていたので、すごいと思いました。

協力してくれた方々、本当にありがとうございました。



3年

前田義次郎



伊是名村子ども議会に、最上級生として参加して、一番大変だったことは、一般質問通告書を書くことです。色々な説明を、分かりやすく伝えるのが、とても難しかったです。ですが、資料作成の時に、下の学年と協力して、資料を集めることができました。何だか楽しかったです。また、一般質問通告書を読み上げる時

に、とても緊張しましたが、とてもいい経験になりました。私が、議員と同じ立場に立って、物を言うことができたのは、とてもいい経験であり、将来に役立つと思います。次は、あなたたちの番です！私達最上級生がやってきたことをつないで、これから私達が住んでいける村づくりをしましょう。

議員の方々、私達のために、真面目に向かい合い、話し合いをしてくれて、ありがとうございます。そして、一般質問通告書の読み方や、書き方のアドバイスなどをしてくれて、ありがとうございました。私達は、この子ども議会を通して、とてもいい経験ができました。来年も、今の、1・2年生、そして、上がってくる、新1年生のこともよろしくお願いします。

3年

上里 鳳



子ども議会を通して、議員は準備や会議など、とてもめんどくさいことをやっているんだなと感じました。

そう感じたのは議会に必要なアンケートや一般質問通告書、写真の準備



をしている時でした。

僕の一般質問は漂流物を減らすための対策についてで、その対策案として、漂流物に価値をつけるというものでした。

アンケートは一枚一枚封筒に入れ、それを地域の住民に配り、それを集計する。

それをもとに通告書を作成する。

その通告書の説得力を増すため海岸の写真を取りに行ったりする。

正直、車酔いが激しかったので、海岸に写真を撮りに行くのが一番つらかったです。

本番は、時間が少し過ぎてはいたんですけど、結果的にいい議会になったのかなと思います。

議員の皆さん忙しい中、僕たちのサ

ポートをしてくださりありがとうございます。ございました。

来年質問する二年生は、また新しい問題が出てくると思うので、その問題を質問して島をより良い方向に持っていけるように頑張ってください。

3年

城間 真実



事前準備では、各班に分かれ、約二か月前から調査アンケートを取ったり、アンケート結果をグラフにしたりして、全員で協力して活動したり、議員さんとの交流をして、たくさんのおアドバイスをもらいました。

役場職員の方々や委員会の方々、仕事でお忙しい中、質問に答えてくれたり、発表の仕方を教えてくれてありがとうございました。

子ども議会本番を終え、私は仕事についての質問をして、島の一つの問題でもある、少子高齢化(島の人口を増やすために何が出来るか)について考えることができました。

また、子ども議会をする前と後で、最初は子ども議会をする理由があまりわからなかったけど、議会を終え

て、子どもがより住みたくなる島にするために直したほうがいいところを議員さんに提案して、その質問を取り入れてもらえるかを協議することのすばらしさに気づきました。

一、二年生のみなさん今回の子ども議会のためにグラフなどの資料を作ってくれてありがとうございます。ありがとうございました。

来年は、質問を考えたりして大変だと思っけど頑張ってください。

3年

兼元 啓太



まず、僕が子ども議会において一番大変だったことは事前準備です。

僕は空き家についての質問だったので空き家の写真を撮りに行ったり、役場において資料を提供してもらったり、その資料を基に文を考えたりしました。

学校に議員が来た時には自分で考えた文を見てもらい、修正部分や改善点などを教えてもらってさらに良い文ができた気がします。

また、委員会の人が来たときには資料とかもあったのでその資料を見せるタイミングやこうい風話した

らいいなど、たくさんさんの知識が身につ
き、自分で思うほどのかなりいい文が
できたなと思いました。

ここまでできたのも議員や委員会
の人、資料をくれた役場の職員の人た
ちのおかげです。本当にありがとうございました。

僕が子ども議会を終えての感想は
最初から最後まで緊張してたけど大
きな失敗とかは無かったので良かっ
たです。

また、議員や委員会の人から教えて
もらったことを本番で活かして話せ
たので良かったです。

来年の子ども議会は今の1年生、2
年生にプラス小学6年生のメンバー
で今年よりもっと良い子ども議会に
してほしいなと思いました。

3年

神田 あい



約二か月間、十
月十一日の子ど
も議会に向けて、
様々な活動を行っ
てきました。班の

みんなと協力して、質問や質問の内容
を考えたり、調査アンケートやポス
ターの作成などに取り組んでしまし



た。議員さんから直接、ご指導をして

もらったこともありました。事前準備
の中で一番嬉しかったことは、お願
いしていないのに、同じ班の1・二年
生が資料を作成してくれていた事
です。本番の議場はリハーサルのと
違った独特な雰囲気が出ていて、と
ても緊張しました。でも、自分の意見
をしっかりと述べる事ができたの
で、良かったです。これから対策に取
り組んでいくと聞いたときは、安心し
ました。また、村内の放送でも「ポイ
捨て禁止」を呼び掛けしてもらえ
て、とても嬉しかったです。子ども議
会を実施するにあたり、ご指導ご協
力をしてくださった議員さんと委員
会の皆さん、ありがとうございました。
今後子ども議会は実施されると思
うので、また、後輩たちのご指導ご協

力をよろしくお願いします。1・二年
生の皆さん、今よりもっと素敵な島
を作ってください。本番は緊張する
と思いますが、頑張ってください。

3年

潮平 彩乃



約二か月間、一
生に一度の経験
だったので、全
力で子ども議会に取
り組むことができ
ました。

一番大変だと思ったことは一般質
問通告書の作成です。自分の訴えたい
ことをどうやって伝えるか。どうすれ
ばわかりやすく説得力のある文にな
るか。とても難しかったです。

また、去年より全学年で協力してい
る感じがして良かったです。

本番は、緊張して何と言っていた
たのかよく覚えていないですが、こん
な面と向かって大人に何かを訴える
のは面白いものだなと感じました。ま
た、議場でみんなの一般質問や村長の
答弁などを聞いていて、伊是名島のこ
とについて色々考えることができた
し、答弁を聞いてなるほどって思っ
るとたくさんありました。

議長という特別な役割をさせても
らって、不思議な感覚を味わうことが
できました。

今回、子ども議会に協力してくだ
さった、議員の皆さんや役場職員の方
々、委員会の方々、本当にありがと
うございました。伊是名島だからこそ
できることで、すごいことを経験させ
てもらったなと感じています。

来年、1・2年生の皆さんが島の問
題点を一生懸命訴えて、大人の心を
動かしてくれることを期待していま
す。

